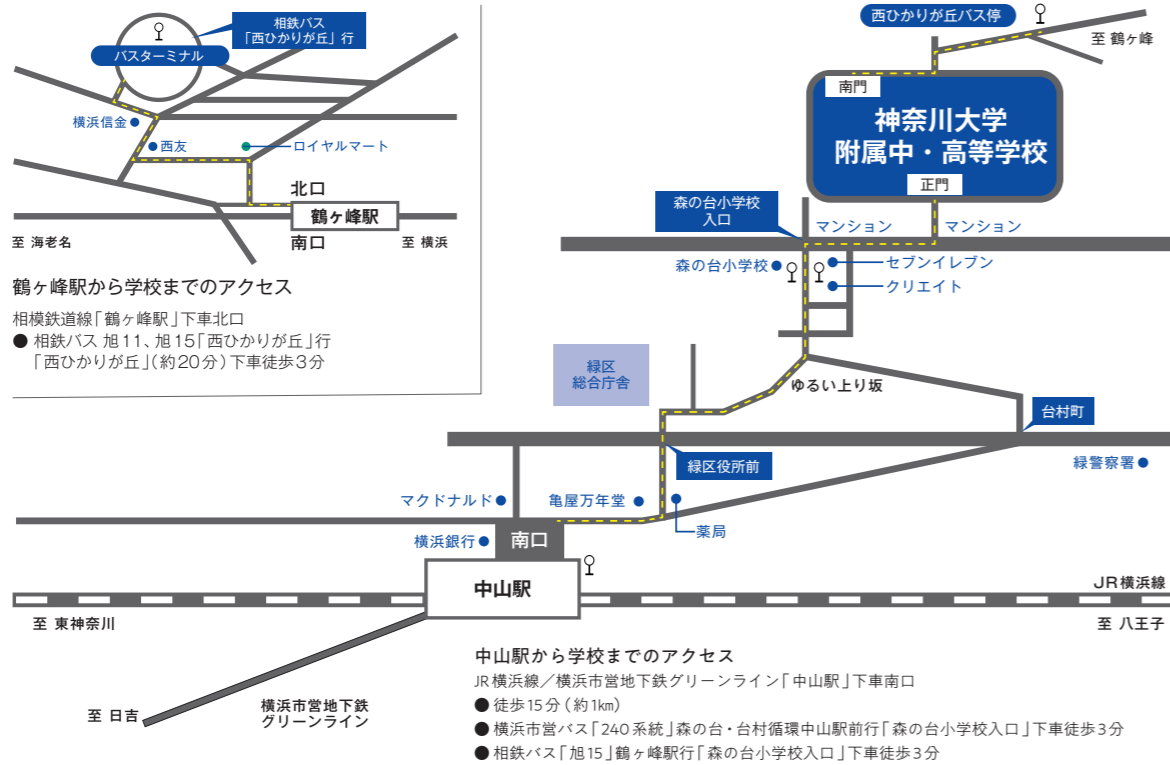
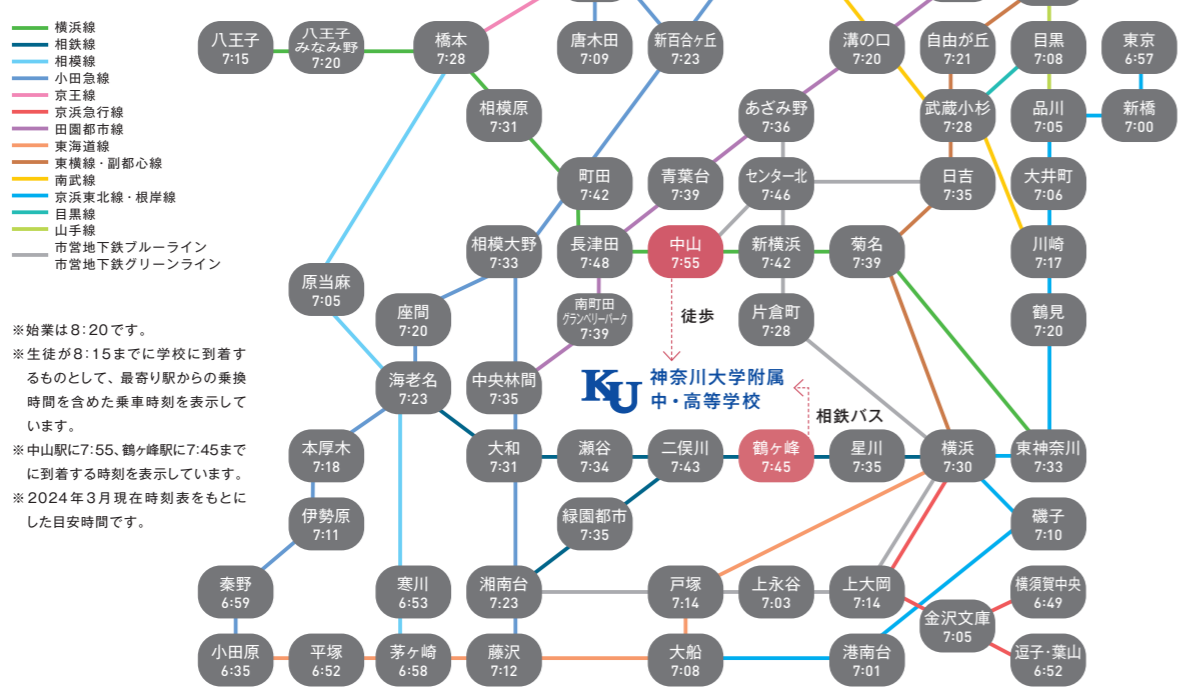


ACCESS アクセス



何時に出発すれば始業5分前に学校に着くの？ 通学時間マップ



KU 神奈川大学附属中・高等学校

KANAGAWA UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL



SCHOOL
GUIDE
2025

GROW UP.

足を大地に 手を大空に

4 神大附属“4つの要素”
elements



建学の精神

完全中高一貫教育のもと、「自ら考え、判断し、行動できる人へ」を合言葉に、建学の精神を体現できる人材を育成します。



質実剛健

飾りがなく、真面目でたくましく、自らを律すること。

積極進取

困難なことに対して積極的にチャレンジする精神を持つこと。

中正堅実

物事の真理・本質を見極め、主体性をもって新たな価値を創造すること。

豊かな自然環境のもと、一人ひとりに目を配り学力・学習意欲の向上を図ります。多彩なプログラムを通じて個々の可能性を引き出し、多様な進路を支援します。

1 element

自然に囲まれた
広大なキャンパス

▶ P.03

2 element

“顔の見える”
完全中高一貫共学校

▶ P.05

3 element

可能性を広げる
多彩な学び

▶ P.06

4 element

多様な進路を支援する
進学校

▶ P.07

学校長のメッセージ

お互いを認め合いながら自らを成長させる場所

1984年、本校の開校にあたって初代校長の大澤清克先生は、「創造性あふれる人間形成と、事の成就に努力する人材の育成」を教育目標とし、グローバルな視野を養うため、英語、理数教育を重視しながら個々の生徒の能力や適性に合った教育課程を編成しました。人格・人権尊重の教育に根幹を置き、自主性の育成や自立の精神の涵養を主眼とした学校生活は、ITの進化やAIが身近な存在となった今でも変わらず、自由闊

達で逞しい校風は開校時よりずっと引き継がれています。中高6年間には、部活動、学校行事、探究学習、海外研修、多種多様なセミナーなど、チャレンジできるプログラムがたくさんあります。神大附属は、多彩な他者と出会い、お互いを認め合いながら自らと違う価値観に触れ、自らを成長させていくことのできる場所です。これからも、生徒一人ひとりのチャレンジを後押しし、全力でみなさんをサポートします。



校長 小林 道夫

CONTENTS

- 01 建学の精神／学校長のメッセージ
- 03 自然に囲まれた広大なキャンパス
- 05 “顔の見える”完全中高一貫共学校
- 06 可能性を広げる多彩な学び
- 07 多様な進路を支援する進学校
- 09 6年間の成長プロセス

- 11 在校生・卒業生・先生からのメッセージ
- 13 スクールライフ
- 15 1日の生活
- 17 施設紹介
- 18 イベント情報

1 element

自然に囲まれた
広大なキャンパス



1 首都圏では珍しい最寄駅から徒歩圏内の広大なキャンパス。部活動でドローン撮影を行うことも
2 高1は修学旅行で沖縄の文化を体験 3 陸上部門では騎馬戦や飛びつき綱引きが迫力満点

4 タブレットPCを使ってグループで社会課題について考察する授業 5 休み時間は明るい教室でリラックス。中には豊かな自然が見える教室も
6 くすのき祭の後夜祭には最高の青春と笑顔が 7 新緑や紅葉に季節の移ろいを感じる正門からの道
8 中庭は天気の良い日に昼食も楽しめる憩いの場

KeyWords:

- # 四季折々の美
- # 感性を育む
- # 思い出を刻む

思いやりを育み、のびのびと成長できる環境

横浜市立小学校平均の約13倍という、広大で自然豊かなキャンパス。四季折々に表情を変える樹木や草花からは自然の息吹が感じられ、そよぐ風や小鳥のさえずりに心が癒されます。豊かな自然は感性や相手の気持ちを思いやる優しさを育みます。そして、この広いキャンパスが部活動や学校行事を盛り上げ、思い出を一層深いものにしてくれます。本校の生徒が穏やかで明るく、のびのびとしているのは、こうした環境のおかげと言えるでしょう。これから始まる夢と希望に満ちた6年間を、壮大な自然が見守り、応援します。

TOPIC

トトロも住む!? シンボルツリーの「くすのき」

本校のシンボルツリーである「くすのき」は、1985年の開校時に岩手県から移植された樹齢500年余りの大木です。一時は生育が危ぶまれたこともありましたが、今では元気を取り戻し、「くすのき祭」の名称や本校の公式キャラクター「ふぞっきー」のモチーフにもなっています。ちなみに、くすのきは「トトロ」が住んでいる巨木としても有名です。誰からも親しまれ、私たちを見守ってきたこの木を、これからは私たちが支えてあげる番なのです。



2 element

完全中高一貫共学校 “顔の見える”

KeyWords:

絶妙な生徒数

距離の近い関係

共に高め合う仲間



Advantage 01

6年間ずっと同じメンバーなので、友人との絆が深まります！

Advantage 02

勉強も部活も委員会も全力で挑戦する先輩は憧れの存在です。



Advantage 03

先生との距離が近いので、どんな相談や質問もしやすいよ。



他者のすべてを認め、高め合える関係に

1学年約220人という理想的な生徒数のため、先生と生徒の距離が近く、お互いの信頼関係を築くことができます。また、6年間同じメンバーと様々な経験を積むことで仲間意識が生まれ、自然と生徒たちに他者を認める気持ちが芽生えていきます。切磋琢磨しながら高め合い、様々な学校行事で喜びを分かち合い、時には助け合って難題を乗り越える——。そうして絆を深めていけるのは、多すぎず少なすぎない絶妙な生徒数だからです。

3 element

可能性を広げる多彩な学び



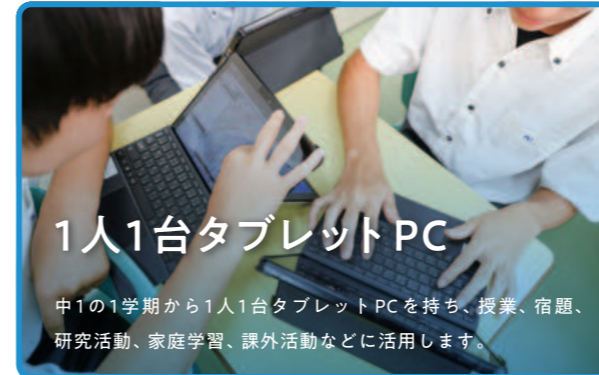
探究の時間

中3と高1で実施。20以上あるゼミの中から興味のあるテーマを選び、問いを立て、見出した答えを論文にまとめます。



知的好奇心の扉

遺伝子組換え実験や宇宙エレベーターロボット講座などを通じて、様々な視点から問題解決能力を向上させます。



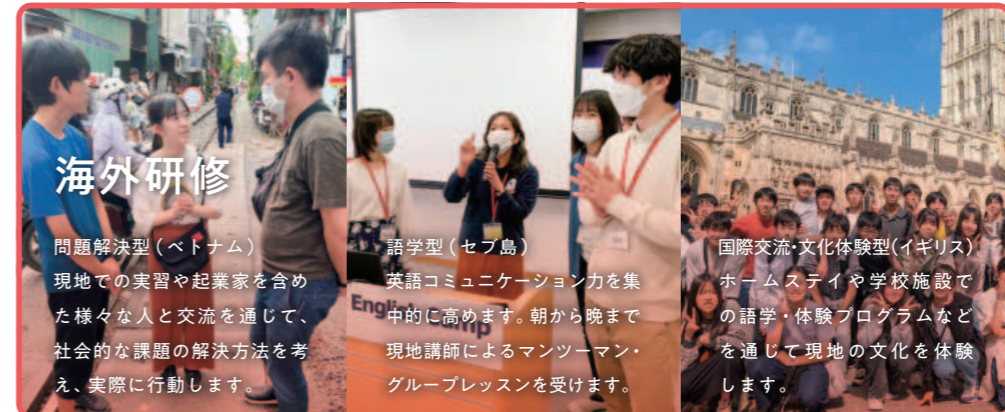
1人1台タブレットPC

中1の1学期から1人1台タブレットPCを持ち、授業、宿題、研究活動、家庭学習、課外活動などに活用します。



ドリカムプロジェクト

「知りたい」と出会い、「なりたい」を見つけ、将来進むべき道の可能性を広げるための取り組みです。



海外研修

問題解決型(ベトナム)
現地での実習や起業家を含めた様々な人と交流を通じて、社会的な課題の解決方法を考え、実際に行動します。

語学型(セブ島)
英語コミュニケーション力を集中的に高めます。朝から晩まで現地講師によるマンツーマン・グループレッスンを受けます。

国際交流・文化体験型(イギリス)
ホームステイや学校施設での語学・体験プログラムなどを通じて現地の文化を体験します。

個の向上心が生み出す集団の力は推進力になる

「学び続ける生徒」を育む本校は、6年間を通じて生徒たちが自分のやりたいことや学びたいことに出会い、それらが将来の生き方にもつながるよう、多彩なプログラムを用意しています。好きなことを極めたい、新しいことに挑戦したい、自分に向いていることを見つめたいなど、プログラムに取り組むきっかけは様々です。一人ひとりの向上心とチャレンジ精神が、それぞれの進路を切り拓く推進力になります。

KeyWords:

学び続ける生徒

様々なことに挑戦

将来につながる力

4 element 進学校 多様な進路を支援する



中1・中2

あいさつ、生活リズムといった基本的な生活習慣と基礎学力を身につけます。英語・数学では、学習の遅れを見逃さないように毎週テストを実施。また進路指導の一環として、仕事のやりがいや苦労なども学びます。



中3・高1

英語・数学は習熟度別で授業を行い、個に応じて実力を伸ばしていきます。卒業生と共に大学進学と職業との関連を考え、神奈川大学の研究施設見学や教授陣による学部学科説明会にも参加します。



高2・高3

社会人になっても学び続けるマインドを醸成。主体的な学習を行う生徒に対して、放課後自習室と連動した学習コーチによる個別指導を実施。生徒の高い志を育むための個別対応も行い、心が揺れる受験期を支えます。





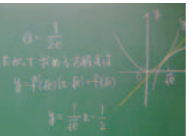

90%以上の生徒が国公立をはじめとする他大学に進学

本校では中学1年からキャリア教育を行い、高校2・3年生にはコース制を導入し、目指す進路に向けた実践的な学習指導を行っています。その結果、90%以上の生徒が国公立大学をはじめとする他大学や海外大学への進学を実現。それぞれが自ら選択した道で学びを極めていきます。本校が目指すのは生徒自身が進むべき道を模索し、切り拓いていくことです。そのために教職員が一丸となってサポートします。

KeyWords:

- # 親身な進路指導
- # コース制の導入
- # 自ら切り拓く

一人ひとりの能力を伸ばす多彩なプログラム

キャリアラボ(中1・中3)  社会で活躍中の卒業生から、現在までの経験を聞き、進路を考える上での参考にします。	医療ゼミ(中3以上)  希望者は医師から臨床現場の話や、医療に関わる職業について考えます。	企業・研究所訪問(中3以上)  ビジネスの現場と研究の最前線を自分の目で見て、進路選択に活かします。
神奈川大学見学会(中3)  施設や研究室を見学し、アカデミックな雰囲気に触れることで「大学」への関心を高めます。	特別講習(中2～高1)  長期休業中に行われるもので、成績上位層が切磋琢磨し目標に向けて共に高め合います。	高い志を支援する取り組み(高1～3)  希望者は東大生セミナーや難関大学の説明会、卒業生による講演会などに参加できます。

努力と挑戦によって、目指す進路を実現

本校Webサイトではさらに詳しいデータを紹介しています



現役生：国公立大学合格

52名

北海道大学／東北大学
大阪大学／九州大学／横浜国立大学
東京都立大学 など

東京大学合格

4名
(学校推薦型1名)

医学部・医学科合格

14名

京都大学合格

1名

海外大学合格

6名

一橋大学・東京工業大学・旧帝大合格

15名

早慶上理合格

117名

国公立大学合格

58名

GMARCH・関関同立合格

313名

※既卒生含む

海外協定大学推薦(UPAA)で将来の選択肢が広がる

世界大学ランキングにおいて上位にあるイギリス、アメリカ、オーストラリアなどの計42の協定大学に推薦で進学することができる制度です。高校3年生の1学期までの成績等により、共通の願書を用いて6大学まで出願することができます。この制度によって、学校での学習の延長線上に海外大学進学を目指すことが可能となります。国内の大学受験との併用もでき、多様な進路の選択肢が可能となります。

STUDENT VOICE

多様な価値観、文化が混ざり合うキャンパス

こちらで大学に通う学生は、志が高く、自分の目標や将来のキャリアをよく考えながら日々授業やインターンシップ、ボランティアに取り組んでいます。物事の考え方が日本にいた頃と比べて、遥かにグローバルでレベルが高いなど衝撃を受けたことは今でも覚えています。意識の高い環境に囲まれながら大学生活が送れるという経験は海外大学ならではのものだと感じます。



藤澤 恒太さん
(Queen's University Belfast)

神奈川大学への推薦・奨学金制度

神奈川大学は、横浜・みなとみらいキャンパス合わせて11学部、学生数18,000名を有する総合大学です。推薦入試で神奈川大学への進学を確保した上で、他大学を受験することもできます。また、1933年(昭和8年)から実施されている神大独自の奨学金制度(給費生試験)もあり、給費生として入学すると、4年間で最大880万円という返還不要の奨学金が給付されます。



みなとみらいキャンパス

6年間の学習プロセス

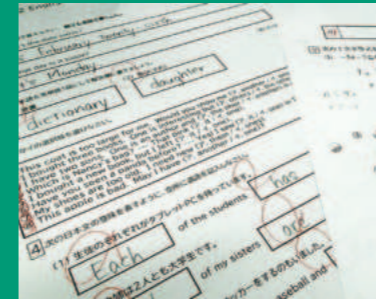
PROCESS OF LEARNING

中高一貫校のメリットを活かし、6年間を通して国公立大学や難関私立大学への進学を見据えた学習を展開。段階ごとの学びを積み重ねていくことで目標を達成します。

高い目標に向けてみんなで頑張るのが神大附属のコース制！

特別講習で高い志を持つ新しい友達ができた！

毎日の宿題とWTで「わかった」「できる」が実感できる！



WT (Weekly Test)

中1・中2は前週に学んだ英語と数学の小テストを毎週実施。その結果が一定の点数に満たない場合は放課後の勉強会で学び直します。



勉強会 (補習)・講習

中1・中2にはWTによる勉強会を実施。中3からは通年講習があり、高2・高3には大学受験を見据えた様々な講座を用意しています。



英会話・eラーニング

中1～高1はネイティブの教師が英会話の授業を展開。eラーニングでは英語運用能力を高め、海外大学進学という選択肢をつくります。



英語・数学での少人数授業・習熟度別授業

中1・中2は1クラスを2分割し、一人ひとりの理解度を把握しながら手厚くサポート。中3・高1は習熟度別の授業を展開。上位層に限らず全員が高みを目指します。



放課後自習室学習支援プログラム

放課後は中高の生徒全員が4号館校舎全体を自習室として利用できます。希望者には、本校の先輩である大学(院)生が学習をサポートします。

TOPIC

コース制 (高2・3)

高2から東大・京大・東工大・一橋大・旧帝大など最難関国立大を目指すI型と、難関国公立大、難関私立大 (早慶上理など) を目指すII型に分かれ、進路に合わせた学習を行い、高め合う集団作りをします。

I型クラスの対象

I型 文理 1クラスずつ

難関国立大学の志望者



GROW-UP METHOD 01

グローバル教育

言語・文化・価値観の異なる人と関わるグローバル社会において、自分と相手の違いを認めながら互いに尊重し合える関係になれるよう、人間性や英語コミュニケーション力を培います。



GROW-UP METHOD 02

ICT教育

情報処理や通信技術を使いこなせるスキルを磨き、学校生活の様々な場面で応用できることを目指します。また、プログラミングやアプリ作成、動画制作などに役立つ技術も身につけます。



GROW-UP METHOD 03

STEAM教育

神奈川大学との高大連携プログラムを充実させ、年間の研究活動を通して理数・芸術の教科とリベラルアーツを統合的に学習。中学から遺伝子組換え実験やロボット製作などが体験できます。

M E S S A G E S



STUDENT

勉強・部活動・行事に全力で取り組める

その週の英語と数学の習熟度を確認する Weekly Test や、希望者に向けて実施される講習などを通じて、全員が授業の進度に遅れることのないようにサポートしてもらえます。また、放課後自習室では快適な環境のもと、宿題やテスト対策などの勉強ができ、部活動も陸上グラウンドやサッカー・ラグビー場などの充実した施設を利用して全力で取り組むことができます。クラスの仲も良く、くすのき祭、体育大会、合唱コンクールを全員で作ります。特にくすのき祭では、準備期間を通してクラスの団結力が深まりました。

01

在校生：佐々木 陽菜乃さん
中学3年



STUDENT

一生大切にしたいと思える友人に出会えた

緑豊かな自然に囲まれて心穏やかに過ごした学校生活はとても楽しく、一日も欠席なく通学しました。中・高6年間の貴重な時期に、一生大切にしたいと思える多くの友人に出会えたのは最良の喜びです。やりがいのある行事や委員会、部活動を通して仲間を尊敬・尊重しながら、互いに高め合うことができたと感じています。また、どの授業もとても分かりやすく、大学受験にそのまま活かすことができました。生徒がやりたいと思うことに先生が寄り添い、全力で応援してくれるこの学校に入学でき、本当に良かったと思っています。

02

在校生：都築 宙音さん
高校3年

GRADUATE

神大附属での時間や出会いは、私の財産でもあり、宝物です

今までの自分の人生の中で、神大附属で過ごした6年間はとても充実した日々でした。生徒の自主性を尊重する校風と豊かな緑の中でのびのびと学び、大きく成長させていただきました。また、部活動や学校行事などを通じて社会でも通用する礼儀なども学ぶことができました。社会人になった今でも神大附属での経験が生きていると感じます。しかし、なんといっても神大附属の最大の魅力は同級生・先生方の人の良さです。神大附属で築いた友人関係は今でも私の財産です！



03

卒業生：稲葉 聡史さん
経済産業省 勤務 (2017年卒業 早稲田大学進学)

GRADUATE

夢や目標に突き進む推進力をもらった

「誰もが宇宙で快適に暮らせる空間を設計したい」という夢に向かって大学で研究に励んでいます。神大附属では夢や目標に突き進む推進力をもらいました。授業や小テストなど日々の勉強の一つひとつが定期試験につながり、ひいては大学受験やその先の夢につながることを実感しました。当たり前前のことを実践することの大切さを中・高の6年間を通して体験し、今でも実践しているからこそ、一步一步進めている気がします。卒業した今も応援してくれる先生やお互いを刺激し合う仲間にも恵まれたことは、私にとっての宝物です。



04

卒業生：吉野 果林さん
慶應義塾大学理工学研究科1年 (2020年卒業)

TEACHER

仲間と成長し、自身の道を切り拓いてほしい

1学年220名程度の完全中高一貫共学校なので、生徒の顔がよく見えます。入学当初は緊張してうまく交流できない生徒たちも、くすのき祭や体育大会、合唱コンクールなどの学校行事をはじめ、修学旅行や部活動などを通してお互いを知り高校3年生になる頃には、互いに認め合い、高め合う集団へと変貌していきます。それぞれの長所・短所も含めて個性と認め、尊重する優しい生徒が多いのが本校の魅力です。様々な活動に積極的に参加して仲間と共に成長し、自分の進む道を切り拓いてください。そのために私たちは全力でサポートします。



05

先生：大場 愛美教諭
担当教科：国語、探究



TEACHER

共に高め合える先輩や同級生に出会える場所

本校には放課後自習室やドリカムプロジェクトといった、自分の進路目標を実現するためのサポート体制が充実しています。実際に部活動が終わった後に自習室に行き、自習をしながら下校する生徒もたくさんいます。大学入試に向けて頑張る生徒がたくさんいるのも本校の特徴ですが、それだけではありません。男女を問わず活発に交流しながら部活動に汗を流し、行事で歓声を上げ、笑顔で楽しく過ごしています。一緒に高め合える、そんな同級生たちにきっと出会えることでしょう。生徒を全力で応援する先生と多くの先輩が、「頑張るあなた」を待っています。

06

先生：佐藤 香太教諭
担当教科：英語

学校生活

SCHOOL LIFE

仲間と一緒に様々な活動に取り組む中で主体性や協働性が生まれ、
そこで得た充実感や達成感が自らの進むべき道を切り拓くエネルギーになります。



SPORTS

運動部

陸上競技部／軟式野球部(中学)／硬式野球部(高校)
水球部／剣道部／硬式庭球部／バレーボール部
サッカー部／なぎなた部／卓球部
バスケットボール部

連帯感が深まり自身のスキルも向上
部活動の練習や試合を通して仲間との連帯感
が深まり、困難に立ち向かう強さも身につけ
ることができました。日々のトレーニングで
は成果が見えづらい時もありますが、失敗か
ら学び、自身のスキルの向上を実感できた時
の喜びはひとしおです。最近は特に自身の成
長が感じられるようになり、大きなやりがい
につながっています。



森 望晴さん
(中3 バスケットボール部)

CULTURE

学芸部

囲碁・将棋部／技術家庭科部／歴史研究部
音楽部／演劇部／漫画研究部／理科部／美術部

仮説について考える作業が好き

実験による新しい結果や考察が得られるたびに論文を
更新している中で、執筆が完成した時にやりがいと達成
感を感じています。仮説に反した結果が出て、次に向
けての学びとなります。大変ではありますが、私はこの
作業が気に入っています。



星野 乃愛さん
(高2 理科部)



STUDENT COUNCIL

生徒会活動

リーダーシップや企画力が養われる

私たちの仕事は学校運営に必要なものばかりで
す。しかも、異なるバックグラウンドやアイデ
ンティティを持つ仲間と活動することで発想の
幅が広がり、リーダーシップや企画力なども養
うことができます。特にやりがいを感じるのは、
自分が担当したイベントやプロジェクトが成功
し、生徒たちが喜んでる姿を見た時です。



石井 翔大さん
(高2 生徒会長)



EVENT

学校行事



体育大会

10月下旬に球技部門と陸上部門で実施。高校学
年対抗リレーでは、高校3年生の生徒全員がアン
カーと一緒に走り感動的なゴールを迎えます。

2月下旬に中学生のみで開催。プロ
仕様の本格的なホールで、各学年が
クラスごとに合唱力を競います。

合唱コンクール



くすのき祭
(学校祭)

10月中旬に2日間連続で開催。
中1～高1はクラス単位で参加。
高2は演劇などの学年企画をク
ラスを超えて行います。

8:20 SHR
自分のタブレットを使って
連絡事項を確認。



神奈川大学 附属生の 1日の生活 ONE DAY

中学生は8:20、高校生は8:30から1日がスタート。
日々成長を感じられる、楽しい学校生活が待っています。



8:30 登校
正門から続く美しい
銀杏並木を歩き始めた
時から一日が始まる。



8:20 SHR	12:20 昼休み	14:10 6限	16:20 部活動	17:15 部活終了	19:00 まで自習
8:30 登校	11:30 4限	15:10 7限	16:20 部活動	17:45 部活終了	21:00 まで自習

みんなが待ってる!

実技教科にも力を入れ、バランス良く学ぶ。

先輩や後輩と交流しながら充実した時間を過ごす。

自習室に直行!

持参した弁当または食堂のメニューで昼食をとる。

大好きな時間だよ

自習室で今日の復習と宿題を完成。みんなもいるから家でやるよりやる気が出て集中できる。

土曜日は4限まで。授業はグループ・ペアワークもあるので友達から学ぶことも多い。

日々の活動を通してマナーや礼儀も身につける。

心身をリフレッシュ

朝からわくわく!

高1は「探究の時間」で興味関心のあるテーマを掘り下げる。

午後の授業も興味津々

授業(部活)後、4号館の自習室で進路実現に向けて勉強に取り組む。

UNIFORM 制服紹介

黒のブレザーにグレーのボトム、ネクタイは個性的なデザイン。「赤」をベースに中学は「緑」、高校は「青」をアクセントにしています。

冬服



夏服



オプション



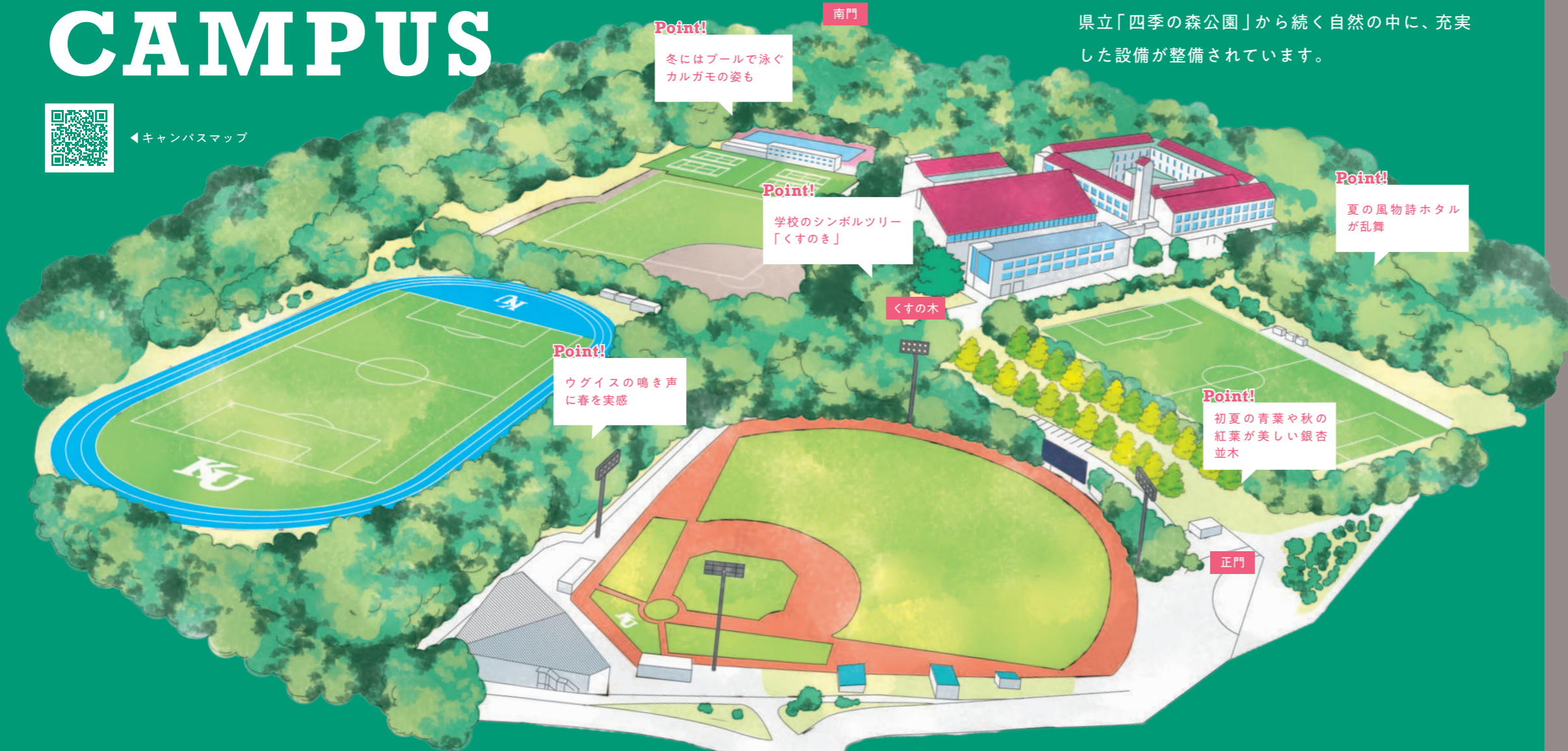
※2025年度4月よりリニューアル予定。写真は現行のもの。

施設紹介

CAMPUS



◀キャンパスマップ



首都圏でも有数の規模を誇る広大なキャンパス。県立「四季の森公園」から続く自然の中に、充実した設備が整備されています。



食堂

食堂には座席が330席あり、どの学年でも利用できます。日替わりの昼食メニューも充実しています。



陸上グラウンド

全天候型トラックの内側に、人工芝の多目的コートがあります。各部活動や日々の体育の授業の他、体育大会などの学校行事でも使用します。



プール

50m×7コースの野外プールです。特別な濾過装置が設置されており、災害時の水の確保にも利用されます。



体育館

3つの体育館と剣道場があります。第1体育館はバスケットコートが2面とれる大きさと、各式典の他、部活動の公式大会の会場としても利用されます。



Macルーム

iMacを50台完備。情報やオンライン英会話の授業の他、課外活動等で利用します。この他にWindowsのPCルームもあります。



図書室

約4万冊の蔵書があり、司書が常駐しています。さらに大学の蔵書150万冊も利用でき、本校にしながら借りたり返したりすることができます。



中庭

校舎の中心にあるテラスで、生徒たちの交流の場となっています。お昼はお弁当を持ち寄ってランチを楽しめます。



サッカー・ラグビー場

体育の授業やサッカー部の練習などに使われるばかりでなく、昼休みには生徒が思い切り走り回り、リフレッシュしています。

SCHOOL EVENT

※一部変更となる場合がありますので、詳しくは本校HPをご確認ください。

学校説明会 **要予約** ※本校HPから予約してください。

本校の教育方針と教育内容の説明を行います。

5/11 (土)	5/18 (土)
5/25 (土)	10/5 (土)
	2025
11/9 (土)	1/11 (土)
2025	2025
1/18 (土)	3/22 (土)

入試説明会 **要予約** ※本校HPから予約してください。

2024年度入試結果及び2025年度入試について説明を行います。

10/5 (土)	10/23 (水)
11/16 (土)	11/27 (水)

*がついている日程は、帰国生説明会も同時開催致します。

学校見学会 **要予約** ※本校HPから予約してください。

7/20 (土)	7/27 (土)
12/14 (土)	

第39回 くすのき祭

学校祭

10/19 (土)	10/20 (日)
-----------	-----------

学校説明会・入試説明会等の日程、参加申込はコチラから！

